

ピアスの穴あけについての同意書

ピアスの穴あけをすることにより起こりえる、下記の合併症・後遺症を起こす可能性があります。未成年の方は基本的には保護者の同伴をお願いしておりますが、同伴が難しい場合は必ず本書に保護者の方のサイン（自署）を記入の上ご持参ください。高校生以下の方は保護者の同伴が必要です。

- ・ケロイド体質の方などは、ピアスの周囲の皮膚が赤く盛り上がることやしこりができることがあります。傷跡が盛り上がりやすい体質の方は事前にお知らせください。
- ・ピアスを留めているキャッチを強くしめすぎると、ピアスあるいはキャッチが皮膚の中に埋まってしまうことがあります。
- ・耳の形には左右差があるため、ピアスホールの位置に多少のずれが生じる可能性があります。
- ・ピアスの穴をあけた後に出血することがあります。また、ピアスをつけている間は常に感染の可能性があります。施術当日は、入浴時そのままシャワーをかける程度にして抗生剤ゲルを外用してください。翌日以降入浴時にピアスを前後にゆっくり動かしながらシャワーをかけてよく洗浄し、1週間は朝晩1日2回抗生剤ゲルを外用してください。
- ・ピアスの穴をあけることにより炎症症状や化膿をおこすことがあります。そのような症状がみられた場合、ピアスは外さずに早めに受診してください。（消毒薬は使用しないでください。消毒薬でかえってかぶれる可能性があります。）
- ・ピアスホールが完成するまで6～8週間かかります。また穴が完全に完成する前にピアスを外してしまうと穴が塞がる可能性があります。セカンドピアスへの交換の際はセカンドピアスご持参の上受診してください。
- ・ピアス穴が完成した後もピアスを一定期間ご使用にならないと一度開けた穴がふさがる可能性があります。
- ・感染やケロイドなどのトラブルが発生した場合、保険診療で治療をいたします。

ピアスの穴あけを行った場合について、上記内容を十分理解しました。
その上で、自己の責任において施術を受けることに同意いたします。

日時： _____ 年 _____ 月 _____ 日

氏名： _____

保護者氏名（未成年の場合）： _____



すずか小児科・皮膚科クリニック

Suzuka Pediatrics & Dermatology Clinic